

松本市
東日本電信電話株式会社 長野支店
株式会社 NTT DX パートナー

松本市 デジタル人材の確保・育成に向けた 『生成 AI の活用方法を探る』ワークショップを実施

松本市（市長：臥雲 義尚）と東日本電信電話株式会社長野支店（支店長：茂谷 浩子、以下「NTT 東日本」）と株式会社 NTT DX パートナー（代表取締役社長：遠藤 玉樹、以下「NTT DX パートナー」）は、デジタルやデータの活用に関心を持つ有志の松本市職員で構成する「D-Lab@まつもと」^{*}の取り組みとして、2024年3月6日（水）に松本市職員を対象とした「生成 AI の活用方法を探る」ワークショップを実施しました。

※「D-Lab@まつもと」の取り組みについて

(<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/5/70217.html>)

1. 取組概要

これまで「D-Lab@まつもと」では、デジタル技術の活用に関するセミナーの開催や「生成 AI 研究ワーキンググループ」等の自主研究活動に取り組んできました。

また、NTT 東日本は、松本市他 6 者とともにデジタルシティ松本推進機構（D i g i M A T）の共同発起やデジベース松本の運営を受託するなど「デジタルシティ松本」の推進に携わってきました。

この度、松本市職員のデジタルに関する知識のアップデート及び活発なコミュニケーションを促進するため、NTT 東日本・NTTDX パートナー双方のデジタル技術・コンサルティングノウハウを活かし、生成 AI に関する基本理解と実際の業務での活用イメージを深めるワークショップを実施しました。

2. 実施内容

目的	・生成 AI に関する基礎知識の習得及びデモや実践により利活用イメージを具体化 ・自身の業務改善・業務価値向上に向けた生成 AI のユースケースを考案
日程	2024年3月6日（水）13:30-17:00
参加者	松本市の有志職員 13名
内容	■ 「生成 AI の活用方法を探る」ワークショップ ・生成 AI やプロンプトエンジニアリング等に関する基本理解（座学、デモ、実践） ・業務における生成 AI の活用可能性を検討（業務棚卸×生成 AI アイデア） ・生成 AI の具体的ユースケースを特定・発表（実行可能なアイデアの提案）

<ワークショップの役割分担>

- NTT 東日本 : 生成 AI を活用した自治体業務の解決事例紹介及びグループワークサポート
- NTT DX パートナー : ワークショップの企画・運営、講師
- 松本市 : 「D-Lab@まつもと」の運営、参加者の取りまとめ

3. 実施状況



生成 AI の基本理解



業務における生成 AI 活用を検討

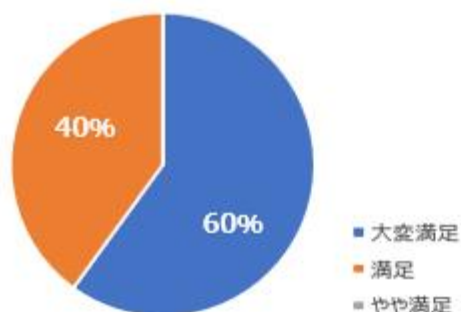


具体的ユースケースのアイデアを企画・発表

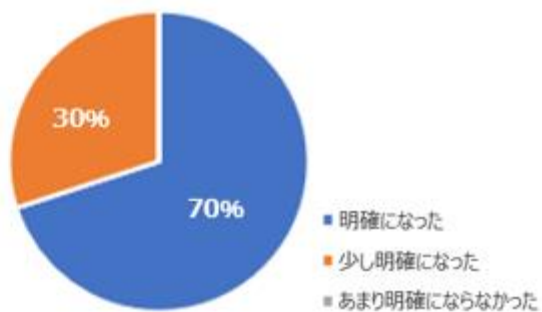


4. 参加した職員の声 (回答数 13 名)

<ワークショップの満足度>



<生成 AI の業務活用イメージができたか>



<参加職員の声> (アンケートより一部抜粋)

- ・ChatGPT を利用したことがなかったので、使い方と業務への活かし方が分かって良かったです
- ・RAG に関することなど新しい知見を得ることができました
- ・生成 AI ですぐに対応できそうな業務、試行錯誤が必要そうな業務等が分かりました
- ・生成 AI を活用できそうな業務が明確になり、具体的にどのように解決するかまで話し合うことができました

5. 松本市のコメント

生成 AI は、リスクや課題に注意し適切に利用することで、日常業務の効率化や市民サービスの向上につながる可能性の高いデジタル技術であると捉えています。

今回のワークショップで得た知見も参考にしながら、引き続き、業務における生成 AI の利活用について研究を進めていきます。

NTT 東日本および NTTDX パートナーは、本業務における知見を活かし、これからも自治体や企業などのお客さまが抱える地域課題の解決に向け、生成 AI を活用したユースケース創出等を通じて、新しい価値を生み出し続けることを目指します。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

松本市 総合戦略局 DX 推進本部 赤澤、深澤

TEL : 0263-48-7000 E-mail : digitalcity@city.matsumoto.lg.jp

NTT 東日本 長野支店 広報担当 : 久東、小林

TEL 026-225-2037

株式会社 NTT DX パートナー

E-mail : info@nttdxpn.co.jp